

令和7年度

とうきょうすくわくプログラム活動報告書（4歳児クラス）

施設名	蒲田音楽学園第Ⅱ保育園
施設所在地	大田区西蒲田 4-11-5
法人名	社会福祉法人扶社会

1. 活動テーマ

〈テーマ〉

「自然との関わり」散歩をした時に季節の植物や生き物に触れることにより、子どもが気づいたり発見したり、興味を広げて楽しむ。

〈テーマの設定理由〉

保育園近くの遊歩道や公園で、季節の花や葉っぱ、虫などの生き物に興味をもっているため。そこから調べて知識を得たり、発見を記録として残したりし、探求心をもちながら楽しむため。

2. 活動スケジュール

- ①遊歩道や公園で植物に興味をもち観察をする。
- ②iPhoneで写真を撮り、花や生き物の名称、生態などを調べる。
- ③落ち葉や花びらを使い、製作活動に繋げて表現する。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

iPhone
花や花びら、本

4. 探求活動の実践

〈活動の内容〉

- ① 散歩中に花などの植物を見つけ、花の特徴の違いなどを楽しみ興味を高める。
- ② 撮った写真や拾って持ち帰った花を観察し、iPhoneのマイク機能を使って花の種類や名称を調べる。
- ③ 花を製作にどのように活かせるかを考えたり、花びらどのように繋がっているのか、1つの花でも大きさに違いがあるのかを実際の花を見て観察したりする。

〈活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり〉

- ① 咲いている花と落ちていた花の色の違いや花びらの枚数の違いに気づき、疑問を持ってよく観察していた。
- ② 撮った写真や拾って来たものの色を見て、検索ワードを考えていた。違うものが出てくると、「〇月に咲く花」「濃いピンクで花びらが多い」など特徴を捉え調べることが出来るようになっていた。
- ③ 色が変わることを調べる過程で、花びらの水分が減少し萎れることを理解し、「ばりばりの花びらが作りたい」と声が上がり押し花作りをした。その後、花を大きさ順に並び替え、花を作成した。



〈振り返りによって得た先生の気づき〉

散歩中に見つける花に元々興味はあったが、今回花の種類を自分たちで調べる機会を作ると他の場面でも「〇〇について調べたい」と子ども達から発信する姿が見られるようになり、様々なことに目を向けられるようになったと感じた。

近くで花を観察し、1輪の中でも花びらの大きさが外側から内側にかけて小さくなっていくことなどを発見したことで、他の特徴も見つけ観察する楽しさを感じていた。

また押し花作成では、花によっては変色し茶色になってしまうことにも驚きを感じ、どうやったらきれいな色で出来るのかなど花だけではなくやり方へも興味が高まっているように感じる。